

やはた  
八幡小学校の環境学習が行われました

去る6月6日(水)、八幡小学校3・4年生18人があらぎ島を訪れ、水田の生き物を観察する環境学習を行いました。当日は、時折小雨が降るあいにくの天気でしたが、児童たちは元気に走り回り、水田や水路にいる生き物を捕まえ、実際に見たり触れたりしながら観察しました。その後、捕まえた生き物について、海南市わんぱく公園の有本智さん(さとしる)からさまざまなお話を伺いました。

見つかった生き物の中では、トノサマガエル・ツチガエル・アマガエルなどのカエル類が人気を集めていました。カエルの足の指は前が4本、後ろが5本で本数が違うという説明に、児童たちも興味津々。あらぎ島に数多くいるトノサマガエルやツチガエルは、日本各地で減少が著しく、和歌山県でも生息条件が変化し続ければ絶滅する恐れがある「準絶滅危惧種」に指定されていること、あらぎ島や周辺の地域が今後の日本にとって貴重な場所になっていく可能性があることなどを学びました。

また、今回の環境学習では、新たにヌマガエルが生息

していることが明らかになりました。ヌマガエルは、姿や形がツチガエルに似ていますが、ツチガエルのお腹の色が褐色であるのに対して、ヌマガエルは白色をしています。ツチガエルは山間地の水田に多く生息しているのに対して、ヌマガエルは平地の水田に多く生息しており、ヌマガエルが少なからず存在していることが明らかになったことは興味深い点です。

今回の環境学習をとおして、水田やその周辺がさまざまな生き物の生息場としての役割を果たしていること、営農を継続していくことの重要性や身の回りの環境について考えるきっかけになればと思います。



広告 町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

●新・家族葬



有田地区唯一の  
家族葬ホール

共感葬儀  
SHORE  
シェア有田

24時間365日対応 お気軽にお問い合わせ下さい  
フリーダイヤル トモニ シンパシー  
0120-106-484

●一般葬



人と人との絆を感じる  
オリジナルプラン

やすらかに、との祈りを込めて  
funéraire  
フューネラル

●社葬



最高級のオリジナルプラン

●福祉葬



家族だけのシンプルプラン

24時間365日対応 お気軽にお問い合わせ下さい  
フリーダイヤル イーヨ ヨニヨイ  
0120-14-4241

● 全ての価格と葬儀のかたちに対応するオレンジライフが安心を約束します。 株式会社 オレンジライフ 〒643-0031 有田郡有田川町野田187

